

〔別紙様式〕

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立石田小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な言語文化についての知識は概ね身につけている。</li> <li>・漢字の読みについては、概ね身につけている。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4領域全般について、概ね身につけている。</li> <li>・無解答率が低く、課題に対して諦めない姿勢を持っている。</li> <li>・□を用いて問題場面を除法の式に表す力が概ね身につけている。</li> <li>・資料を2次元表に表す力が概ね身につけている。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙の構成について理解すること。</li> <li>・漢字を正しく書くこと。</li> <li>・すぐれた叙述について自分の考えをまとめること。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法と乗法が混合した整数と小数の計算をすること。</li> <li>・商を分数で表すこと。</li> </ul>
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話そうとする力が概ね身につけている。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対して、自分なりの考え方をもち臨もうとする姿勢がある(無解答率の低さと、解答類型に含まれない解答の少なさ)。</li> <li>・課題に示された条件を理解し、適切な式を立てる力や図に表す力が身につけている。</li> <li>・示された考えを理解し、他の場面に適用させる力が身につけている。</li> <li>・2次元表を正しく解釈し、それを記述できる素地がある。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じて、必要な内容を十分に満たして書くこと。</li> <li>・物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめて書くこと。</li> <li>・他者の発言の意図を捉えること。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮の平均の考え方を活用して、平均の求め方を記述すること。</li> <li>・基準量、比較量、割合の関係を活用して、判断した理由を記述すること。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭では、学習したり、読書をしたり、テレビを見たりするより、スポーツ系の習い事や、友達と遊ぶ傾向がある。</li> <li>・スマートフォンなどの端末を所有している児童が比較的に少ない。</li> <li>・学校に行くのが楽しく、友達に会えることが楽しいと感じている児童がほとんどである。</li> <li>・先生は分かるまで教えてくれる存在であると認識している児童がとて多い。</li> <li>・ニュース番組等を見る割合が比較的に高い。</li> <li>・算数の問題をもっと簡単に解く方法を考えようとする児童が比較的に多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の考えを聞いて、自分の考えを持つこと。</li> <li>・家庭などでの学習時間が比較的に短いこと。</li> <li>・携帯電話やスマートフォンの使い方の約束がない傾向にあること。</li> <li>・地域の行事に参加している割合が比較的に低いこと。</li> <li>・学校の話し合いで考えを深める経験が少ないと感じている児童が比較的に多いこと。</li> <li>・読書が好きな児童が比較的に少ないこと。</li> <li>・自分の意見をうまく伝えるように話そうとする意識を持つ児童が比較的に少ないこと。</li> </ul>

2 ① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を機械的に記憶させるのではなく、へん、つくりなどの仕組みをもとにして理解を深めるような学習活動に継続的に取り組む。</li> <li>・物語などを読み、自分なりの考えを話し合ったり、それをもとに自分の考えを再考して文章表現したりする活動を、授業の中に意図的に組み込んでいく。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対して自分なりの考え方をもち臨もうとする姿勢を生かして、割合や、分数などの課題が見られる単元を中心に、自分の考えを記述する活動を多くしていく。</li> </ul>
--

2 ② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭では、スポーツ系の習い事をしている児童の割合が高く、外遊びも好きな傾向があります。一方で、地域の行事への参加の割合が低くなっている傾向にあるので、友達と誘い合って外遊びの延長として参加できるよう促すことで、地域への愛着や友達関係の深まりを育てていけたらよいのではないかと思います。</li> <li>・読書好きな児童が少ない傾向にあります。児童の興味がわくようなジャンルの本から、紹介したり、一緒に読んだりすることで読書の習慣をつけていきましょう。</li> <li>・家庭学習を促し、基礎的、基本的な内容に取り組むようにしましょう。</li> <li>・携帯端末等を使う際の約束を家庭内で話し合うようにしましょう。</li> </ul>
---